

開催決定
第33回
巨木を語る全国フォーラム
東京・三宅島大会

2020.10.10 (sat) - 12 (mon)

「第33回巨木を語る全国フォーラム 東京・三宅島大会」実行委員会(三宅村観光産業課内)

〒100-1212 東京都三宅島三宅村阿古497(三宅村役場臨時庁舎内)

TEL : 04994-5-0920 / FAX : 04994-5-0932 / Mail : kankou@vill.miyake.tokyo.jp

地球の息吹を、命の起源を

全身で感じる事ができる島、三宅島



東京から南へ約180kmの位置にある三宅島は、東京の山手線の内側とほぼ同じ大きさの島です。年間平均気温は17.7℃、真夏日を超える日や10℃以下になる日は少なく、1年を通して温暖な気候の住みやすい島です。

三宅島は富士火山帯に含まれる活火山であり、近年では2000年(平成12年)の雄山山頂噴火、それ以前では1983年(昭和58年)阿古地区の噴火、1962年(昭和37年)坪田地区の噴火と約20年周期で噴火を繰り返しており、島内のいたる所で観ることの出来る雄大な火山景観は、まるで天然の火山博物館のようです。幾度もの噴火を生き抜いた三宅島の巨樹巨木林が、皆様のご来島をお待ちしています。

【2020年 東京・三宅島大会】

日程	行程 (案)
	【プログラム】 (会場:阿古体育館 ※予定)
10月10日(土)	10:00~12:00 全国巨樹・巨木林の会 第27回総会
	12:00~13:00 (休憩)
	13:00~16:30 第33回 巨木を語ろう全国フォーラム
	17:30~19:30 会員交流会 (島内宿泊)

日程	【エクスカーション・巨樹巨木探索ツアー】
10月11日(日)~12日(月)	都会では見る事の出来ない、自然を逞しく生き抜く迫力に満ちた三宅島の巨樹・巨木を探索するツアーを企画計画中です。巨樹・巨木以外にも、植生の遷移が進行した「大路池・極相林の周遊」や噴火の溶岩で覆われた裸地から森が形成される過程を見ることのできる「林道ウォーク」など、様々なコースを検討しております。詳細が決まり次第、情報発信いたします。
	※ツアーコースの内容により、宿泊をともなう「1日半コース」となる場合がございます。 ※上記プログラムは、天候・海況等により変更の場合がございます。

【アクセス】



迷子椎 | スダジイ
 幹周 789cm
 村指定天然記念物で別名「やどり木」。噴火という自然現象を神の怒りと信じた古代人が、神宿ると崇めたいわば三宅島の御神木です。



補陀落の椎 | スダジイ
 幹周 2,261cm (主幹 1,084cm)
 株立総幹周全国3位。補陀落とは南海にあると考えられる観世音菩薩の住む山、大路池の極相林の中にひっそりと立っています。